

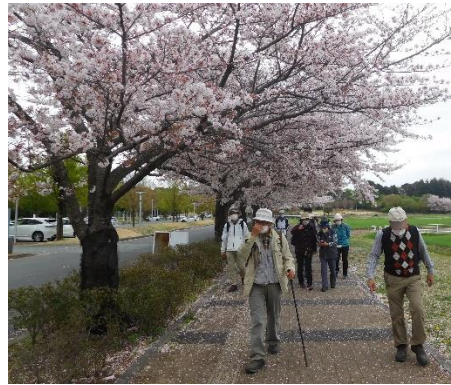
2021年4月度(4/2(金))ハイキング報告

コロナ禍の緊急事態宣言も解かれ、久しぶりのハイキング再開となりました。とは言えまだ第4波の兆候が見える中での再開で、マスクをしながらのハイキングです。

今回は、昨年11月に訪れた群馬県館林の多々良沼の桜見学です。参加者は10名でした。午前中は曇っていましたが、風もなく午後からは晴れ間も見え、桜見学には良い天気でした。10:00集合でしたが、9:40には全員集合したので、予定より早めのスタートとなりました。



9:40頃には全員集合



9:50頃出発 満開の桜の下を歩く



歩き始めて15分程



多々良沼に着いたところから浮島弁財天を望む



40分程歩いてガバ沼到着。ここでしばし休憩。
 ここには冬に白鳥が見られるとの事。今回は野鳥観察の人たちはいなかった。(10:30頃)



桜満開



ガバ沼駐車場の奥には、しだれ桜がきれいに咲いていました。(↑→)



浮島弁財天
 (11:00頃)



多々良沼公園の桜を
バックに集合写真

藤棚の下を歩く



時間的に小腹も空き鶉新田駐車場近くの東屋で昼食と
なりました (11:30~12:30)。
東屋の横にはちょうど良いテーブルがありました。



鶉 (うづら) 古城跡



5 月度計画の説明
がされました



お花見広場の花を堪能



「たたら」の杜エリア」から彫刻の小径が始まっており、前回観なかった彫刻を見学しながら進みました。



見晴台で休憩（13：20頃）。
左と下の写真は見晴台からの景色です
桜満開、天気も晴れてきて春爛漫





見晴台を後にして、さらに「彫刻の小径」を進み、館林美術館駐車場を目指す。

←彫刻と語らい？

14:00頃に館林美術館の駐車場に戻り、解散となりました。

約7kmのコースを今回は満開の桜を満喫しながら歩きました。お疲れ様でした。

天気も良く、前回とは季節も異なり、違った景色を堪能することができたかと思います。

前はハイキングの後、一部の人は館林美術館の展示を見て帰ったのですが、今回は展示入れ替えで休館となっていました。展示があれば時間的に見ることができたのですが残念でした。

次回は、5月14日「本庄の自然と歴史探訪(児玉)」(担当:福祉・環境科)となります。

コロナ第4波が近づいていますが、マスク着用、密にならないよう安全策を取りながら、健康維持、ストレス発散のため実施出来ればと思います。

ぜひ皆さんと一緒に歩ければと思います。

(記:佐々木 泰)